

石巻市新渡波西地区被災市街地復興土地区画整理事業概要

平成30年1月1日現在

◆事業概要

【事業の名称】

石巻広域都市計画事業
石巻市新渡波西地区被災市街地復興土地区画整理事業

【施行者】

石巻市

【施行地区面積】

11.1ha

【施行期間】

平成25年度～平成30年度

■事業の目的

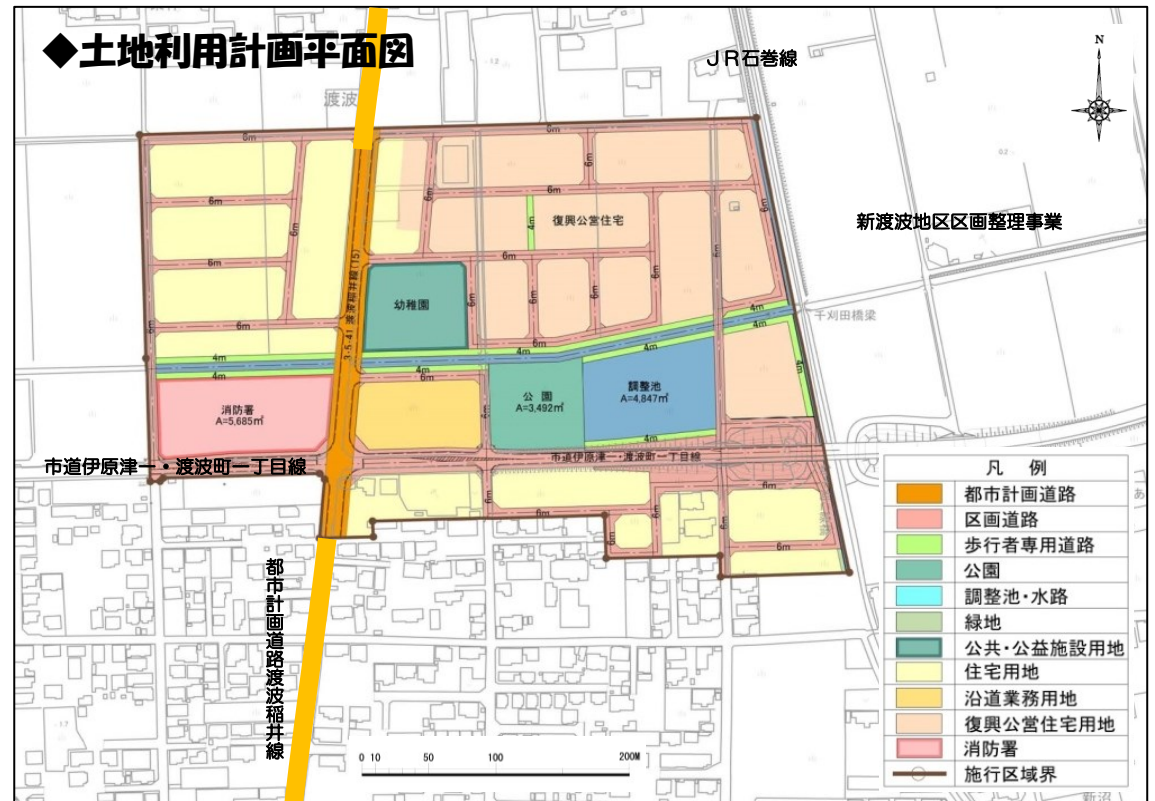
本市では沿岸部において、平成23年3月11日・東北地方太平洋沖地震後の巨大津波を前提とした場合に、津波被害の生じる危険性が高い地域が残るため、その地域に住まわれていた市民を内陸部への集団移転を行う方針である。

本地区は公共施設等の整備改善を行い、集団移転先となるように住宅供給と本市の新たな市街地を形成することを目的とする。

【事業スケジュール】

- ・H24年11月27日 都市計画決定の告示
- ・H25年3月28日 事業計画認可
- ・H25年4月2日 事業計画決定公告
- ・H25年11月 造成工事着工
- ・H27年4月 第1期宅地供給開始 (21区画)
- ・H28年1月 第2期宅地供給開始 (62区画)
- ・H28年9月 東消防署運用開始
- ・H29年1月20日 換地処分公告

◆土地利用計画平面図



【事業の概要】

- ・施行地区面積 11.1ha
- ・計画人口 約560人
- ・計画戸数 213戸 (戸建住宅83戸・復興公営住宅130戸)
- 【内訳】
- ・道路延長 約4.5km (都市計画道路渡波稲井線、市道伊原津一・渡波町一丁目線、6m区画道路、4m歩行者専用道路)
- ・住宅用地 約2.8ha (既存住宅含む)
- ・沿道業務用地 約0.7ha (幼稚園含む)
- ・復興公営住宅用地 約2.5ha
- ・公園、緑地用地 約0.4ha
- ・事業計画総事業費 約2,071百万円
- ・消防署用地 約0.6ha
- ・調整池、水路用地 約0.8ha

新渡波西地区の概要

【宮城県石巻市】

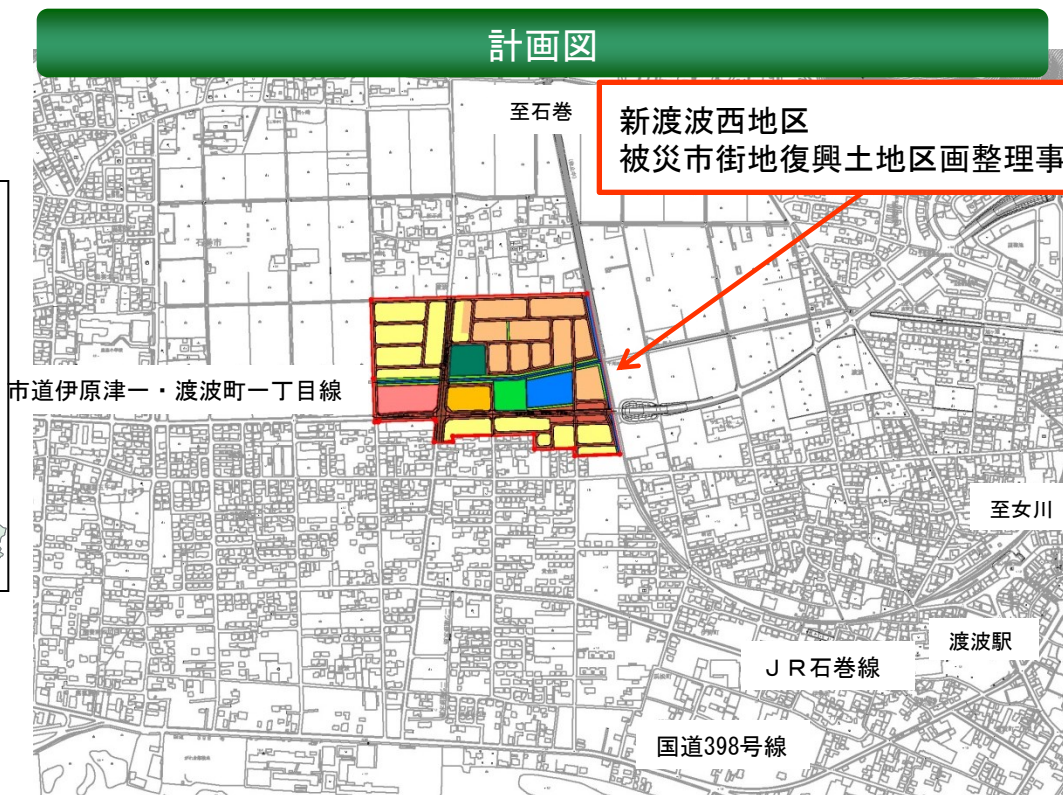
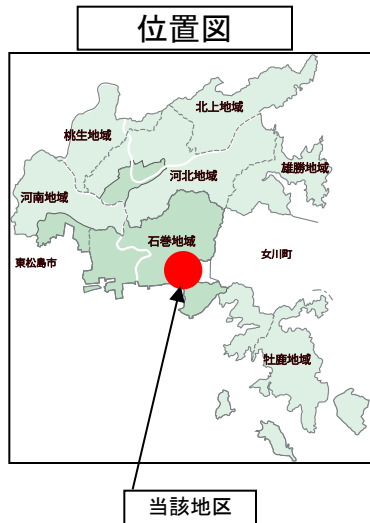
- ✓ 施行面積 : 約 11.1 ha
- ✓ 施行期間 : 平成 25～30 年度
- ✓ 施行者 : 石巻市
- ✓ 全体事業費 : 約 20.7 億円
- ✓ 既配分事業費（第 1 回～第 17 回） : 約 8.1 億円

事業の特徴

- ✓ 新渡波西地区は、公共施設の整備改善を行い、災害危険区域の集団移転先となるように住宅供給と本市の新たな市街地の形成を図る。このため、土地区画整理事業により、公共施設の整備を行うと共に住宅地を整備し、安全な市街地の形成を推進し、被災者の速やかな生活再建を実現する。
- ✓ 都市計画決定 平成24年11月27日（平成 年 月 日 第 回変更）
- ✓ 事業計画認可 平成25年4月2日（平成28年10月6日 第3回変更）
- ✓ 工事着手※ 平成25年9月27日

※工事発注日

計画図



新渡波西地区の被災状況



現況（平成29年4月時点）

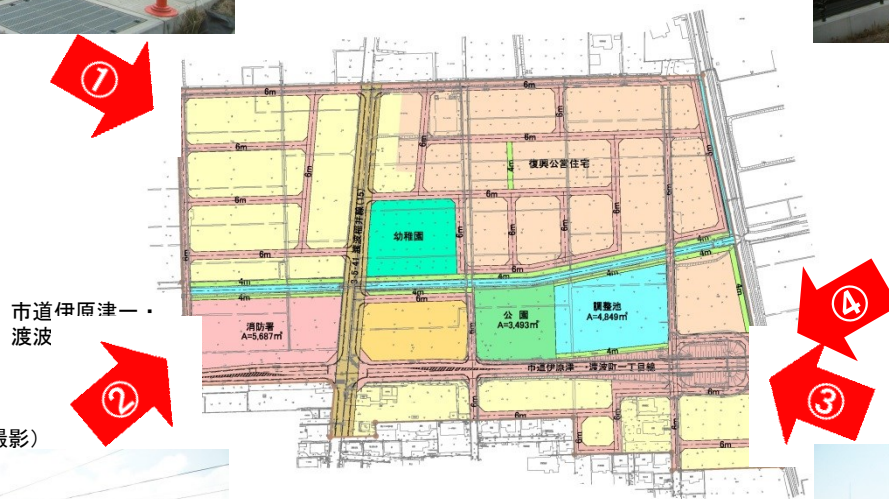


新渡波西地区

写真① (H29.4撮影)



写真③ (H29.4撮影)



写真② (H29.4撮影)



写真④ (H29.4撮影)

